

Alibaba Cloud **操作##**

API Reference

Document Version20200311

目次

1	はじめに	1
2	関数別操作一覧	3
3	RAM アカウントへの権限付与	4
4	呼び出し方法	5
	4.1 クエリリクエスト.....	5
	4.2 リクエスト構造.....	5
	4.3 共通のパラメータ.....	6
	4.4 返された結果.....	8
	4.5 署名.....	9
5	インスタンス関連の API	13
	5.1 CreateTrail.....	13
	5.2 DescribeTrails.....	17
	5.3 GetTrailStatus.....	19
	5.4 StartLogging.....	21
	5.5 StopLogging.....	22
	5.6 UpdateTrail.....	24
	5.7 DeleteTrail.....	27
6	追跡関連 Api	29
7	検索関連API	30
	7.1 DescribeRegions.....	30
	7.2 LookupEvents.....	31

1 はじめに

本ドキュメントは **ActionTrail API** のリファレンスです。 **ActionTrail** の操作、共通のパラメータ、共通のエラーについて説明します。



注：

API を使用する前に、**ActionTrail** の動作特性に精通しており、**SLA** を十分に認識していることをご確認ください。

用語	日本語	説明
Account	アカウント	Alibaba Cloud のプライマリアカウントです。 イベントログに <code>root-account</code> として記録されます。
RAM-User	RAM ユーザー	RAM を使用して作成したユーザー <code>ram-user</code> として ActionTrail イベントログに記録されます。
AK (Access Key)	アクセスキー	ユーザーが Alibaba Cloud に API リクエストを行うときに、ID 認証に使用される <code>AccessKeyID</code> と <code>AccessKeySecret</code> の組み合わせです。
Event	操作イベント	Alibaba Cloud コンソールまたは SDK を介して行われた各 API リクエストはイベントとして記録できます。

文字列形式

文字列	説明
Name	長さは 6~36 文字で、英字、数字、ハイフン“-“、またはアンダースコア“_“を含めることができます。 先頭は文字でなければなりません。

文字列	説明
OssBucketName	長さは 3 から 63 バイトで、小文字、数字、およびハイフン “-” を含めることができます。プロジェクト名の先頭と末尾は、小文字または数字にする必要があります。
OssKeyPrefix	6 ～ 32 文字で、文字、数字、ハイフン “-”、スラッシュ “/”、またはアンダースコア “_” を含めることができます。先頭は文字でなければなりません。



注：

これらの API の利用可能な値と制限は、公式 **Alibaba Cloud Web** サイトに表示される内容によって変わります。

2 関数別操作一覧

インスタンス関連の API

API	説明
CreateTrail	Log Service Logstore (推奨) または OSS バケットへのログデータ配信の設定を指定するトレイルを作成します。
DescribeTrails	現在のリージョンに関連付いているトレイルの設定を取得します。
GetTrailStatus	指定されたトレイルに関する情報を JSON 形式のリストで返します。
StartLogging	指定されたトレイルを有効にします。
StopLogging	指定されたトレイルを無効にします。
UpdateTrail	指定されたトレイルの OSS バケットを更新します。
DeleteTrail	指定されたトレイルを削除します。

検索関連の API

API	説明
DescribeRegions	利用可能な Alibaba Cloud リージョンを取得します。
LookupEvents	イベントを取得します。

3 RAM アカウントへの権限付与

本ドキュメントでは、RAM アカウントに権限の付与が可能な **ActionTrail API** について説明します。

API を呼び出す場合には、その呼び出し元が特定のリソースを操作するための **API** 呼び出しが許可されているかどうかを事前に確認します。

次の表は **API** 権限付与に関するルールです。

操作	リソースの説明
actiontrail:CreateTrail	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:DescribeTrails	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:GetTrailStatus	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:StartLogging	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:StopLogging	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:UpdateTrail	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail>DeleteTrail	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*
actiontrail:LookupEvents	acs:actiontrail:\${region}:\${AccountId}:*

4 呼び出し方法

4.1 クエリリクエスト

クエリリクエストは **HTTP** または **HTTPS GET** リクエストメッセージです。リクエストには、必要なパラメータと実行する操作の構文が含まれています。

その後、APIサーバーはこのリクエストの結果を返します。

1. リクエスト構造
2. 共通のパラメータ
3. 返された結果
4. 署名

4.2 リクエスト構造

ActionTrail コンソールにアクセスするための URL : `actiontrail.console.aliyun.com`

ActionTrail APIサーバーにアクセスするための URL : `actiontrail [Region].aliyuncs.com` サーバーにアクセスしたい場所に `[リージョン]` を指定できます。現在、`cn-hangzhou` が利用可能です。

対話プロトコル

API リクエストは **HTTP** または **HTTPS GET** リクエストメッセージです。より高いセキュリティのために **HTTPS** を推奨します。

リクエストメソッド

GET リクエストは、アクセスするインターフェイスに必要なパラメータ値でエンコードされた URL です。

リクエストパラメータ

各要求には、実行したい操作のパラメータ (例 : `Action`) および一般的なクエリパラメータが含まれています。

文字エンコーディング

リクエストと返された結果はどちらも `UTF-8` を使ってエンコードされます。

4.3 共通のパラメータ

共通のリクエストパラメータ

共通のリクエストパラメータは API ごとに共有されます。

名前	型	必須 / 省略可能	説明
Format	文字列	省略可能	レスポンステキストの形式です。現在、 GMT 形式のみがサポートされています。
Version	文字列	必須	YYYY-MM-DD 形式を使用した API バージョンです。現在のバージョンは 2017-12-04 です。
AccessKeyId	文字列	必須	API 呼び出し中に Alibaba Cloud が発行するユーザー認証用の英数字トークンです。
Signature	文字列	必須	署名値です。署名値の計算方法については 署名 をご参照ください。
SignatureMethod	文字列	必須	署名値の計算方法です。現時点では HMAC-SHA1 のみに対応しています。
Timestamp	文字列	必須	要求が送信された日時です。 ISO 8601 UTC の時刻形式が使用されます。 YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ 形式です。例：2014-05-26T12:00:00Z
SignatureVersion	文字列	必須	署名アルゴリズムのバージョンです。現在のバージョンは 1.0 です。

名前	型	必須 / 省略可能	説明
SignatureNonce	文字列	必須	一意のランダムな数値です。このパラメータはリプレイ攻撃を防ぐために使用されます。リクエストごとに異なる乱数を使用する必要があります。

例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/actiontrail
? SignatureVersion=1.0
&OssBucketName=yuanch****
&Name=CreateTest
&Format=JSON
&Timestamp=2015-12-01T07%3A04%3****
&Signature=iyEsE7vgGUWop7Term5HM48wzJ****
&AccessKeyId=QzW2*****C21M
&SignatureMethod=HMAC-SHA1
&Version=2017-12-04
&RoleName=aliyunactiontraildefaultrole
&Action=CreateTrail
&SignatureNonce = c69b30de-97f9-11e5-afb0-7831c1c8 ****
&OssKeyPrefix=
```

共通のレスポンスパラメーター

API が正常に呼び出された場合は、実行結果が返されます。API 呼び出しが失敗した場合は、RequestId が返されます。現在、JSON 形式のみがサポートされています。

例

JSON 形式

```
{
  "Name": "CreateTest",
  "OssBucketName": "yuanch****",
  "OssKeyPrefix": "",
  "RoleName": "aliyunactiontraildefaultrole"
}
```

4.4 返された結果

API リクエストを送信すると、HTTP ステータスコードが返されます。**2xx** は要求が成功したことを示します。つまり、**4xx** または **5xx** は、要求の処理中にエラーが発生したことを示します。

- ・ レスポンステキストは **JSON** 形式です。
- ・ **Alibaba Cloud** が提供していないツールを使用して API リクエストを行う場合は、リクエストパラメータでレスポンス形式をカスタマイズできます。
- ・ 以下のレスポンス例では、読みやすくするためにテキストの元の行全体を改行で区切っています。

成功例

JSON の例

```
{
  "Name": "CreateTest",
  "OssBucketName": "yuanchuang",
  "OssKeyPrefix": "",
  "RoleName": "aliyunactiontraildefaultrole"
}
```

エラー結果

エラーが発生した場合、結果は返されません。各 API に対応するエラーコードと [共通エラーコード](#) に基づいて、エラーの原因を特定できます。

エラーが発生した場合は、HTTP ステータスコード **4xx** または **5xx** が返されます。返されるメッセージ本文には、特定のエラーコード、エラーメッセージ、そしてグローバルに一意的な **RequestId** と **HostId** が含まれています。エラーの原因を特定できない場合は、**Alibaba Cloud** カスタマーサービスにご連絡ください。その際、よりスムーズな問題解決のために「**HostId**」と「**RequestId**」をご提示ください。

JSON の例

```
{
  "RequestId": "0BC51021-1740-4C13-8072-4C1CD1D6B1F2",
  "HostId": "actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com",
  "Code": "TrailAlreadyExistsException",
  "Message": "account name(CreateTest) and region(cn-hangzhou) is already exist"
}
```

}

一般的なエラーコード

名前	説明	ステータスコード
InvalidAction	操作のパラメーターが無効です。	400
InvalidParameterValue	パラメータ値が無効です。	400
MissingAction	操作のパラメータが見つかりません。	400
MissingParameter	必須のパラメーターがありません。	400
Inactive	ActionTrail サービスが有効になっていません。	403
NeedRamAuthorize	指定された RAM ユーザーは存在しません。	403
InternalFailure	サーバーで不明な内部エラーが発生しました。	500
InternalServerError	サーバーで内部エラーが発生しました。	500
ActionNotImplemented	指定されたオペレーションを実行できません。	501
ServiceUnavailable	サービスは利用できません。	503

4.5 署名

HTTP リクエストを **Alibaba Cloud** に送信するとき、送信先を **Alibaba Cloud** が識別できるようにリクエストに署名します。リクエストの署名には、**AccessKey ID** と **AccessKey Secret** で構成される **AccessKey** を使います。プライマリアカウント用の **AccessKey** を申請すれば、公式サイトで管理が可能になります。

署名のプロセス

1. 正規のリクエストを作成します。
 - a. パラメータ名を文字コードポイントで昇順に並べ替えます。ソートするパラメータには、一般的なリクエストパラメータと呼び出す **API** のパラメータが含まれます。



注:

HTTP リクエストメソッド **GET** で始まり、その後に改行文字が続きます。

- b. 次に、正規の **URI** パラメータを追加し、その後に改行文字を続けます。正規の **URI** は、**URI** の絶対パスコンポーネントを**URI**エンコードしたものです。これは、**HTTP** ホストから、クエリ文字列パラメータ (ある場合) を開始する疑問符 (?) までのすべての **URI** です。
- **A-Z**、**a-z**、**0-9**、ハイフン (-)、アンダースコア (_)、ピリオド (.)、およびチルダ (~) のように、**RFC 3986** で定義されている非予約文字を **URI** エンコードしないでください。
 - 他のすべての文字を **%XY** でパーセントエンコードします。X と Y は 16 進文字 (**0-9** と大文字の **A-F**) です。たとえば、スペース文字は **%20** としてエンコードする必要があります。
 - ('+' を使用しません。ただし '+' を使用する方式もあります)



注:

拡張 **UTF-8** 文字は **%XY%ZA%BC** 形式でなければなりません。たとえば、スペース文字は **%20** としてエンコードされ ('+' を使用しません。ただし '+' を使用する方式もあります)、拡張 **UTF-8** 文字は **%XY%ZA%BC** 形式にする必要があります。

- c. ソートされたリストの最初のパラメータ名から始めて、正規のクエリ文字列を作成します。
- d. 各パラメータについて、**URI** エンコードされたパラメータ名、等号文字 (=)、続いて **URI** エンコードされたパラメータ値を追加します。値を持たないパラメータには空の文字列を使用します。

次の例は、正規リクエストを作成するための擬似コードを示しています。

```
StringToSign=  
HTTPMethod + "&" +  
percentEncode("/") + "&" +  
percentEncode(CanonicalizedQueryString)
```

HTTPMethod : リクエストの送信に使用されるメソッド (**GET percentEncode ("/")** など) : 前述の **URL** エンコーディング規則に従った文字 "/" のコード値、つまり **%2F**

percentEncode (CanonicalizedQueryString) : ステップ 1 で構成された **Canonicalized Query String** のエンコード化された文字列です。1.b で説明されている **URL** エンコード規則に従って作成されます。

2. [RFC2104](#) で定義されているように、上記の署名文字列は署名を **HMAC** 値にするための計算に使用されます。



注:

署名の計算に使用されるキーは、アンパサンド "&" (ASCII:38) を追加した **AccessKey Secret** で、**SHA1** ハッシュアルゴリズムをベースとしています。

3. **Base64** エンコード規則に従って、先行する **HMAC** 値を文字列にエンコードします。この処理によって署名値が得られます。
4. 得られた署名値を **Signature** パラメーターとしてリクエストパラメータに追加し、リクエストに署名します。



注:

署名値が最終的なリクエストパラメータとしてライブサーバーに提出される前に、他のパラメータの場合と同様に、取得された署名値に対して **RFC 3986** ルールに基づいて **URL** エンコードを実行する必要があります。

例

`CreateTrail` の例です。署名なしの **HTTP** リクエストは次のとおりです。

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/actiontrail?SignatureVersion=1.0
&OssBucketName=yuanch****
&Name=CreateTest
&Format=JSON
&Timestamp=2015-12-01T08%3A23%3****
&AccessKeyId=testid
&SignatureMethod=HMAC-SHA1
&Version=2015-09-28
&RoleName=aliyunactiontraildefaultrole
&Action=CreateTrail
&OssKeyPrefix=
```

`StringToSign` は次の通りです。

```
GET&%2F&AccessKeyId%3Dtestid&Action%3DCreateTrail&Format%3DJSON&Name%3DCreateTest&OssBucketName%3Dyuanchuang&OssKeyPrefix%3D&RoleName%3Daliyunactiontraildefaultrole&SignatureMethod%3DHMAC-SHA1&SignatureVersion%3D1.0&Timestamp%3D2015-12-01T08%253A23%253A31Z&Version%3D2015-09-28
```

AccessKey ID を `testid`、**AccessKey Secret** を `testsecret` にすると、**HMAC** の計算に使用されるキーは `testsecret&` です。署名は次のとおりです。

```
vAeYfUeJUctqeqQGUKFITGnFAeo=
```

署名でエンコードされた **HTTP** リクエストは次のとおりです。

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/actiontrail?SignatureVersion=1.0
&OssBucketName=yuanch****
&Name=CreateTest
&Format=JSON
&Timestamp=2015-12-01T08%3A23%3****
&Signature=vAeYfUeJUctqeqQGukFITGnFAe****
&AccessKeyId=testid
&SignatureMethod=HMAC-SHA1
&Version=2015-09-28
&RoleName=aliyunactiontraildefaultrole
&Action=CreateTrail
&SignatureNonce=ce999197-9804-11e5-abfe-7831c1c8****
&OssKeyPrefix=
```

5 インスタンス関連の API

5.1 CreateTrail

このオペレーションを呼び出してトレイルを作成します。

ビジネス要件に基づいて、ログデータを **Log Service Logstore (推奨)** と **OSS** バケットのどちらに配信するかを決定できます。

リクエストのパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	CreateTrail	実行するオペレーションです。値を <code>CreateTrail</code> に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は DescribeRegions をご参照ください。
Name	文字列	必須	trail-test	作成するトレイルの名前です。アカウントに対して一意である必要があります。
EventRW	文字列	省略可能	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値： Read 、 Write 、 All です。デフォルト値： Write です。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
OssBucketName	文字列	必須	yuanchuang	トレイルのログの配信先となる OSS バケットです。既存の OSS バケットであることを確認してください。
RoleName	文字列	必須	aliyunactiontraildefaultrole	ユーザーが許可した ActionTrail 内の RAM の役割です。
OssKeyPrefix	文字列	省略可能	at-product-account-audit-B	指定された OSS バケット名のプレフィックスです。空白のままにできます。
SlsProjectArn	文字列	省略可能	acs:log:cn-shanghai::project/**	Log Service プロジェクトの一意の ARN です。
SlsWriteRoleArn	文字列	省略可能	acs:ram::**:/aliyunactiontraildefaultrole	Log Service ロールの一意の ARN です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
Name	文字列	trail-test	トレイル名
EventRW	文字列	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値： Read 、 Write 、 All です。デフォルト値： Write です。
HomeRegion	文字列	cn-hangzhou	このリージョンがトレイルのホームリージョンとなります。

名前	型	例	説明
OssBucketName	文字列	yuanchuang	指定された OSS バケット名です。
OssKeyPrefix	文字列	at-product-account-audit-B	指定された OSS バケット名のプレフィックスです。
RoleName	文字列	aliyunactiontraildefaultrole	ユーザーが許可した ActionTrail 内の RAM の役割です。
SlsProjectArn	文字列	acs:log:cn-shanghai::project/***	Log Service プロジェクトの一意的 ARN です。
SlsWriteRoleArn	文字列	acs:ram::***:role/aliyunactiontraildefaultrole	Log Service ロールの一意的 ARN です。
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=CreateTrail
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=trail-test
&OssBucketName=yuanchuang
&RoleName=aliyunactiontraildefaultrole
&OssKeyPrefix=
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

JSON 形式

```
{
  "Name": "trail-test",
  "HomeRegion": "cn-hangzhou",
  "OssBucketName": "yuanchuang",
  "OssKeyPrefix": "at-product-account-audit-B",
  "RoleName": "aliyunactiontraildefaultrole",
  "SlsProjectArn": "acs:log:cn-shanghai::project/**",
  "SlsWriteRoleArn": "acs:ram::***:role/aliyunactiontraildefaultrole"
```

}

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidBucketNameException	指定された OSS バケットの名前が無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400
InvalidPrefixException	プレフィックスが無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400
InvalidTrailNameException	セキュリティグループの名前が空の場合に返されるエラーメッセージです。	400
TrailAlreadyExistsException	指定された名前がすでに存在する場合、またはトレイルがすでにリージョンに存在する場合に返されるエラーメッセージです。	400
InsufficientBucketPolicyException	指定した操作を実行する権限が付与されていない場合に返されるエラーメッセージです。	403
MaximumNumberOfTrailsExceededException	ユーザーが領域内に作成できるトレイルの最大数を超えると、エラーメッセージが返されます。	403
BucketDoesNotExistException	指定した OSS バケットが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

5.2 DescribeTrails

このオペレーションを呼び出して、現在のリージョンに関連付いているトレイルの設定を取得します。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	DescribeTrails	実行するオペレーションです。値を <code>DescribeTrails</code> に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細については、 DescribeRegions をご参照ください。
NameList	文字列	省略可能	abc%2cdef	取得するトレイルのリストです。カンマ(,)で区切ります。
IncludeShadowTrails	文字列	省略可能	true	シャドウトレイルを表示するかどうかを示します。有効な値は <code>true</code> と <code>false</code> です。デフォルト値は <code>false</code> です。

レスポンスパラメータ

`TrailList` が JSON ファイルで返されます。次の表は関連パラメーターの説明です。

名前	型	例	説明
Name	文字列	default	トレイル名です。

名前	型	例	説明
EventRW	文字列	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値は、 Read 、 Write 、 All です。デフォルト値は Write です。
OssBucketName	文字列	secloud	指定された OSS バケットの名前です。
OssBucketLocation	文字列	cn-hangzhou	OSS バケットの名前です。
OssKeyPrefix	文字列	trail1	指定された OSS バケット名のプレフィックスです。
RoleName	文字列	aliyunacti ontraildefaultrole	ActionTrail での役割です。
SlsProjectArn	文字列	acs:log:cn- shanghai::project/ ***	Log Service プロジェクトの一意の ARN です。
SlsWriteRoleArn	文字列	acs:ram::***: role/aliyunacti ontraildefaultrole	Log Service ロールの一意の ARN です。
RequestId	文字列	145318BE-DEE1 -4C57-AA7C- 5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=DescribeTrails
&RegionId=cn-hangzhou
&NameList=abc%2cdef
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

JSON 形式

```
{
  "TrailList": [
    {
```

```

    "Name": "default",
    "OssBucketName": "secloud",
    "OssBucketLocation": "cn-hangzhou",
    "OssKeyPrefix": "trail1",
    "RoleName": "aliyunactiontraildefaultrole",
    "SlsProjectArn": "acs:log:cn-shanghai::project/**",
    "SlsWriteRoleArn": "acs:ram::***/role/aliyunactiontraildef
aultrole"
  }
]
}

```

エラーコード

なし

5.3 GetTrailStatus

このオペレーションを呼び出して、指定したトレイルに関する情報のリストを **JSON** 形式で取得します。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	GetTrailStatus	実行するオペレーションです。値を <code>GetTrailStatus</code> に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は、 DescribeRegions をご参照ください。
Name	文字列	必須	trail-test	トレイル名です。アカウントに対して一意である必要があります。

レスポンスパラメーター

名前	型	例	説明
IsLogging	Boolean	true	トレイルが API 呼び出しを記録しているかどうかを示します。
LatestDeliveryError	文字列	write sls failed, exception: the parent of sub user must be project owner, itemcount : 1	最後にトレイルからのログファイル配信にエラーが発生した時刻です。
LatestDeliveryTime	文字列	1547792223000	最後にログファイル配信が最後に正常に行われた時刻です。
StartLoggingTime	文字列	Wed Dec 02 15:41:06 CST 2015	最後にユーザーがトレイルを有効にした日時です。
StopLoggingTime	文字列	Wed Dec 03 15:41:06 CST 2015	最後にユーザーがトレイルを無効にした日時です。
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=GetTrailStatus
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=trail-test
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

JSON 形式

```
{
  "IsLogging": true,
  "StartLoggingTime": "Wed Dec 02 15:41:06 CST 2015"
```

}

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidTrailNameException	指定されたトレイル名が無効の場合に返されるエラーメッセージです。	400
TrailNotFoundException	指定されたトレイルが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

5.4 StartLogging

このオペレーションを呼び出して、トレイルを削除します。

リクエストのパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	StartLogging	実行するオペレーションです。値を StartLogging に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は DescribeRegions をご参照ください。
Name	文字列	必須	trail-test	有効にするトレイルの名前です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=StartLogging
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=trail-test
&<Common request parameters>
```

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidBucketNameException	指定された OSS バケットの名前が無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400
TrailNotFoundException	指定したトレイルが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

5.5 StopLogging

このオペレーションを呼び出してトレイルを無効にします。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	StopLogging	実行するオペレーションです。値を StopLogging に設定します。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は DescribeRegions を参照してください。
Name	文字列	必須	trail-test	無効にするトレイルの名前です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=StopLogging
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=trail-test
&<Common request parameters>
```

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidBucketNameException	指定された OSS バケットの名前が無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400
TrailNotFoundException	指定されたトレイルが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

5.6 UpdateTrail

このオペレーションを呼び出して、指定したトレイルがログを配信する **Log Service Logstore** または **OSS** バケットを更新します。このオペレーションは、トレイルのホームリージョンにある **API** サーバーから呼び出す必要があります。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	UpdateTrail	実行するオペレーションです。値を UpdateTrail に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は DescribeRegions を参照してください。
Name	文字列	必須	cn-hangzhou	更新するトレイルの名前です。
EventRW	文字列	省略可能	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値： Read 、 Write 、 All です。デフォルト値： Write です。
OssBucketName	文字列	省略可能	yuanchuang	トレイルのログの配信先となる OSS バケットです。既存の OSS バケットであることを確認してください。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
RoleName	文字列	省略可能	aliyunacti ontraildef aultrole	ユーザーが許可した ActionTrail 内の RAM の役割です。
OssKeyPrefix	文字列	省略可能	at-product- account-audit- B	指定された OSS バケット名のプレフィックスです。空白のままにできます。
SlsProjectArn	文字列	省略可能	acs:log:cn -shanghai :***:project/ at-product- account-audit	Log Service プロジェクトの一意の Aliyun リソース名 (ARN) です。
SlsWriteRoleArn	文字列	省略可能	acs:ram::***: role/aliyunacti ontraildef aultrole	Log Service ロールの一意の ARN です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
Name	文字列	trail-test	トレイル名
EventRW	文字列	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値は、 Read 、 Write 、 All です。デフォルト値： Write です。
HomeRegion	文字列	cn-hangzhou	このリージョンがトレイルのホームリージョンとなります。
OssBucketName	文字列	yuanchuang	指定されたデバイスの名前です。
OssKeyPrefix	文字列	at-product-account -audit-B	指定された OSS バケット名のプレフィックスです。

名前	型	例	説明
RoleName	文字列	aliyunacti ontraildefaultrole	ユーザーが許可した ActionTrail 内の RAM の役割です。
SlsProjectArn	文字列	acs:log:cn- shanghai::project/ ***	Log Service プロジェクトの一意の ARN です。
SlsWriteRoleArn	文字列	acs:ram::***: role/aliyunacti ontraildefaultrole	Log Service ロールの一意の ARN です。
RequestId	文字列	145318BE-DEE1 -4C57-AA7C- 5BE7D34A6AE0	リクエストの ID

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=UpdateTrail
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=trail-test
&OssBucketName=yuanchuang
&RoleName=aliyunactiontraildefaultrole
&OssKeyPrefix=
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

JSON 形式

```
{
  "Name": "trail-test",
  "HomeRegion": "cn-hangzhou",
  "OssBucketName": "yuanchuang",
  "OssKeyPrefix": "",
  "RoleName": "aliyunactiontraildefaultrole",
  "SlsProjectArn": "acs:log:cn-shanghai::project/**",
  "SlsWriteRoleArn": "acs:ram::***:role/aliyunactiontraildefaultrole"
}
```

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidBucketNameException	指定された OSS バケットの名称が無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidPrefixException	プレフィックスが無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400
InvalidTrailNameException	セキュリティグループの名前が空の場合に返されるエラーメッセージです。	400
InsufficientBucketPolicyException	指定された OSS バケットにアクセスする権限が付与されていない場合に返されるエラーメッセージです。	403
BucketDoesNotExistException	指定された OSS バケットが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404
TrailNotFoundException	指定されたトレイルが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

5.7 DeleteTrail

このオペレーションを呼び出して、ジョブを削除します。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	DeleteTrail	実行するオペレーションです。値を <code>DeleteTrail</code> に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストの詳細は DescribeRegions を参照してください。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Name	文字列	必須	my-test	削除するトレイルの名前です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=DeleteTrail
&RegionId=cn-hangzhou
&Name=my-test
&<Common request parameters>
```

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidTrailNameException	指定されたトレイルが無効の場合に返されるエラーメッセージです。	400
TrailNotFoundException	指定されたトレイルが存在しない場合に返されるエラーメッセージです。	404

6 追跡関連 Api

7 検索関連API

7.1 DescribeRegions

このオペレーションを呼び出して、利用可能な **Alibaba Cloud** リージョンを取得します。

詳細は、[Regions and zones](#) をご参照ください。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	DescribeRegions	実行するオペレーションです。値を DescribeRegions に設定します。
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
RegionId	文字列	cn-shanghai	リージョンの ID です。
RequestId	文字列	145318BE-DEE1-4C57-AA7C-5BE7D34A6AE0	リクエストの ID です。

例

リクエストのコーディング例

```
https://ecs.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=DescribeRegions
&RegionId=cn-hangzhou
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

XML 形式

```
<DescribeRegionsResponse>
  <RequestId>38EC7366-F5A9-46B1-BDB1-0FDC2E296397</RequestId>
  <Regions>
    <Region>
      <RegionId>cn-shanghai</RegionId>
    </Region>
    <Region>
      <RegionId>cn-qingdao</RegionId>
    </Region>
  </Regions>
</DescribeRegionsResponse>
```

JSON 形式

```
{
  "RequestId": "38EC7366-F5A9-46B1-BDB1-0FDC2E296397",
  "Regions": {
    "Region": [
      {
        "RegionId": "cn-shanghai",
      },
      {
        "RegionId": "cn-qingdao",
      }
    ]
  }
}
```

エラーコード

なし

7.2 LookupEvents

このオペレーションを呼び出して、**ActionTrail** によってキャプチャされたイベントを取得します。

リクエストパラメータ

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
Action	文字列	必須	LookupEvents	実行するオペレーションです。値を <code>LookupEvents</code> に設定します。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
RegionId	文字列	必須	cn-hangzhou	インスタンスが設置されているリージョンの ID です。 Alibaba Cloud リージョンの最新リストについて詳しくは DescribeRegions をご参照ください。
Event	文字列	省略可能	AD9CD9DA-EC2D-4EB7-A817-C0442A94****	取得するイベントの ID です。
Request	文字列	省略可能	AD9CD9DA-EC2D-4EB7-A817-C0442A94****	リクエストの ID です。
EventType	文字列	省略可能	ConsoleSignin	取得するイベントの種類です (ApiCall など)。
ServiceName	文字列	省略可能	AsaSub	イベントによって参照されるクラウドサービスの名前です (Ecs など)。
EventName	文字列	省略可能	ConsoleSignin	取得するイベントの名前です (CreateInstance など)。
User	文字列	省略可能	yanjie.wyj	イベントによって参照されるユーザーの名前です (RAM アカウントなど)。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
ResourceType	文字列	省略可能	Instance	イベントによって参照されるリソースのタイプです (データベース など)。
ResourceName	文字列	省略可能	i-bp14664y88 udkt45xrsh	イベントによって参照されるリソースの名前です (rdsxxxxxx など)。
EventRW	文字列	省略可能	Write	イベントが読み取りイベントか書き込みイベントかを示します。有効な値は、 Read 、 Write 、 All です。デフォルト値は Write です。
NextToken	文字列	省略可能	20	前回の API 呼び出し後に、次のページになる結果を取得するために使用されるトークンです。このトークンは、元の呼び出しで指定されたトークンと同じパラメーターを使用して渡す必要があります。
MaxResults	Integer	省略可能	20	返される結果の最大数です。有効値： 0 ～ 50 です。

名前	型	必須 / 省略可能	例	説明
StartTime	文字列	省略可能	2014-05-26T12:00:00Z	<p>取得するイベントの開始時刻です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去7日間のイベントのみを取得できます。 過去7日間のイベントはデフォルトで取得されます。 ISO 8601 UTCの時刻形式使用されます。YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ形式です。
EndTime	文字列	省略可能	2019-01-18Y06:51:13Z	<p>取得するイベントの終了時刻です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去7日間のイベントのみを取得できます。 過去7日間のイベントはデフォルトで取得されます。 ISO 8601 UTCの時刻形式が使用されます。YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ形式です。

レスポンスパラメータ

名前	型	例	説明
Events			指定された検索属性に基づいて返されたイベントのリストです。
NextToken	文字列	1	次のページになる結果を取得するために使用するトークンです。返す結果がもうない場合、このパラメータは返されません。
StartTime	文字列	2016-01-05T09:11:36Z	取得したイベントの開始時刻です。
EndTime	文字列	2016-01-12T09:11:06Z	取得したイベントの終了時刻です。
RequestId	文字列	FD79665A-CE8B-49D4-82E6-5EE2E0E791DD	リクエストの ID です。

Examples

リクエストのコーディング例

```
http://actiontrail.cn-hangzhou.aliyuncs.com/?
Action=LookupEvents
&RegionId=cn-hangzhou
&<Common request parameters>
```

レスポンスのコーディング例

JSON 形式

```
{
  "EndTime": "2016-01-12T09:11:06Z",
  "Events": [],
  "StartTime": "2016-01-05T09:11:36Z"
}
```

エラーコード

エラーコード	説明	HTTP ステータスコード
InvalidTimeRangeException	開始時刻が終了時刻より遅い場合、エラーメッセージが返されます。	400
InvalidParameterValue	指定されたパラメータの値が無効な場合に返されるエラーメッセージです。	400